

団子売

だんごうり

B

Program

菅原伝授手習鑑

すがわらでんじゆてならいかかみ

人形浄瑠璃

文楽

京都公演

花競四季寿より

万歳・鷺娘

まんざい・さぎむすめ

A

Program

冥途の飛脚

めいどのひきやく

近松門左衛門 作

羽織落としの段・封印切の段

2023年3月17日(金) 18日(土)

開演時間	各30分前	11:00 [Aプログラム]	11:00 [Bプログラム]
上演演目		14:30 [Bプログラム]	14:30 [Aプログラム]

京都府立文化芸術会館ホール

[602-0858 京都市上京区河原町通広小路下ル / 市バス「府立医大病院前」下車スグ前

一般 5,000円 [友 4,500円] / 学生 3,000円 [友 2,500円]

A・Bセット券※前売のみ 一般 8,000円 [友 7,500円] / 学生 4,500円 [友 4,000円]

- 全席指定 ●日時指定 ●当日は各500円増 ●学生券は大学生以下※要学生証
- セット券+友 [文化芸術会館友の会割引料金]は文化芸術会館のみ取扱い ※前売のみ
- 未就学児童の入場はご遠慮ください。

前売券発売日

12/3 [土] 10時~

友の会先行発売

11/19 [土] 10時~

チケット取扱所

京都府立文化芸術会館 ☎075-222-1046

窓口購入・電話予約(要来店のご精算)のみ / 代金引換郵便は友の会会員様のみ

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード:515-483]

セブンイレブン各店内のマルチコピー機にてお受け取り・直接購入

ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード:53526]

ローソン/ミニストップ各店内のLoppiでお受け取り・直接購入

お問合せ / 京都府立文化芸術会館 ☎(075)222-1046 [受付 9時~18時]

※12月28日~1月4日は休館日

指定管理者 創(公財)京都文化財団・(株)コングレ共同事業体・(公財)文楽協会 (後援)文化庁



プログラムA

3月17日[金]11時00分～ / 18日[土]14時30分～

解説 (あらすじを中心に)	花競四季寿より 万歳・鷺娘	豊竹芳穂太夫	豊竹咲寿太夫	竹本碩太夫	野澤錦糸	野澤勝平	鶴澤燕二	近松門左衛門作 冥途の飛脚	羽織落としの段	竹本織太夫	鶴澤清丈	封印切の段	竹本千歳太夫	豊澤富助	切
		(人形役)	(人形役)	(人形役)						(人形役)	(人形役)	(人形役)			
		才夫	才夫	才夫						龜屋忠兵衛	仲代仕	手代領	幸領	花車	遊女
		桐吉	吉	吉						大	大	大	大	大	大
		田玉	田玉	田玉						田玉	田玉	田玉	田玉	田玉	田玉
		勢翔	勢翔	勢翔						男	男	男	男	男	男

望月太明藏社中

**花競四季寿より 万歳・鷺娘**

文化六年(一八〇九)、大坂の御霊社内の芝居で初演。春夏秋冬をテーマにした4つの舞踊からなる作品で、春の万歳と、冬の「鷺娘」をお届けいたします。かつてお正月には欠かせない存在だった万歳・太夫と才蔵が、独特の雰囲気を持ってにぎやかに新春を寿ぎ、「鷺娘」では、白鷺の精が、降り積もる雪に耐えながらも、やがて来る春の兆しを見つけ、喜びます。

冥途の飛脚 羽織落としの段・封印切の段

竹本座で正徳元年(一七一)七月以前に初演されたと推定される、近松門左衛門の上中下三巻の世話物。飛脚屋亀屋の養子忠兵衛が金を横領、遊女を請け出して逃亡した事件をもとにしてしています。

忠兵衛は、愛する遊女梅川を他の客に身請けさせまいとして、友人八右衛門宛に届いた金を、身請けの手付金に流用。八右衛門に事情を話し、謝罪しましたが、金はまだまだ足りません。

夜、急ぎの金三〇〇両を届けるため、武家屋敷へと向かう忠兵衛。ところが、いつのまにか、足は梅川のある方へ。梅川に会いたい、いや、金を届けなければ…迷いに迷い、行ったり来たり。とうとう、羽織が脱げ落ちたのにも気づかず、遊廓へ。

プログラムB

3月17日[金]14時30分～ / 18日[土]11時00分～

解説 (あらすじを中心に)	団子売	豊竹藤太夫	竹本南都太夫	竹本碩太夫	野澤錦平	野澤勝吾	鶴澤燕二	菅原伝授手習鑑	寺入りの段	豊竹睦太夫	竹澤團吾	寺子屋の段	豊竹藤太夫	竹澤團七	竹澤織太夫	鶴澤燕三
		(人形役)	(人形役)	(人形役)						(人形役)	(人形役)	(人形役)	(人形役)	(人形役)	(人形役)	(人形役)
		団子売	団子売	団子売						菅秀才	菅秀才	菅秀才	菅秀才	菅秀才	菅秀才	菅秀才
		吉	吉	吉						吉	吉	吉	吉	吉	吉	吉
		田清	田清	田清						田玉	田玉	田玉	田玉	田玉	田玉	田玉
		五郎	五郎	五郎						彦登	彦登	彦登	彦登	彦登	彦登	彦登

望月太明藏社中

そこで立ち聞きしたのは、八右衛門の話。金に詰まった忠兵衛の行く末を案じ、廓から遠ざけようとしてのこととはいえ、金の使い込みを暴露する、嘲罵にも似た言葉に、生来短気な忠兵衛は、逆上。梅川の嘆きも耳には入らず、金なら持っている、と、三百両の封印を切って、金を八右衛門に投げつけ、梅川を身請けして逃走…。

忠兵衛が理性を失い、破滅していくさま、人間の弱さ、愚かさをめぐりに描いた近松の代表作の一つです。

団子売

江戸時代、白と杵を持ち歩き、団子を作って売っていた団子売。一搦ごと杵を振り、白を叩いて、人集めをしたようで、その様子は、月の兎が団子を搦く、清元の歌舞伎舞踊「玉兎月影勝」(一八二〇)に取り込まれました。これをもとに作られたのが、本作。若い夫婦が団子を搦き、踊りを披露するというもので、歌舞伎舞踊に逆輸入されています。

菅原伝授手習鑑 寺入りの段・寺子屋の段

平安時代、右大臣菅原道真は、左大臣藤原時平の讒言により、大宰府に左遷され、失意のうちに亡くなり、怨霊として恐れられ、その後は学問の神様として慕われ、今日に至っています。本作は、さまざまな天神「追善」伝承を取り入れて、竹田出雲(初代)、並木千柳、三好松洛、竹田小出雲(二代出雲)が

- ◎A・B両プログラム共、字幕表記がございます。席によっては字幕が見えにくい場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- ◎出演者の急病やその他やむを得ない事情により、代役もしくは演目を変更して上演する場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ◎開演中の写真撮影・録音録音ならびに携帯電話・スマートフォン等の使用は固くお断りいたします。

ご来場の皆様へのお願い 新型コロナウイルス感染拡大予防について

- 体調のすぐれない方はご来場をお控えください。
  - ホール内での飲食はご遠慮ください。
  - 会館敷地内ではマスクを常時着用のうえ、会話はお控えください。●会館内のゴミ箱を撤去しています。
  - 手指消毒へのご協力をお願いします。●出演者へのご面会、プレゼントや差し入れはお控えください。
  - ご入場時に体温チェックを行わせていただきます(発熱等の症状が認められた場合には、入場をお断りする場合があります)。
  - 感染時の拡大防止のため、鑑賞者名簿作成へのご協力をお願いします。(ご購入時もしくはご来場時、所定の用紙にお名前とお電話番号をご記入ください)
- ※ご記入された個人情報は適正に管理させていただきます。なお、感染者が発生した場合は必要に応じて保健所等の公的機関に提供する場合があります。



京都府立文化芸術会館

京都市上京区河原町広小路下ル ☎075-222-1046

- 【JR京都駅から】市バス4系統・17系統・205系統
- 【四条河原町から】市バス3系統・4系統・17系統・205系統
- 【三条京阪から】市バス37系統・59系統
- 【京都市バス】21系統・41系統にて京阪「出町柳」駅経由
- 【京阪電車】「出町柳」駅もしくは「神宮丸太町」駅から徒歩約12分

※駐車スペース(有料150円/30分)に限りがございますので公共交通機関をご利用いただきますようお願いいたします。

合作し、人形浄瑠璃の黄金期、延享三年(一七四六)に竹本座で初演。浄瑠璃三大名作の一つに数えられる五段の時代物で、中でも最もよく上演される四段目をご覧いただきます。

道真の領内に住む百姓の三つ子の兄弟は、道真の計らいで、それぞれ、親王、時平、道真に舎人として仕える身。時平の讒言で道真が失脚すると、時平が命を狙う道真の若君を我が子と偽り匿うのは、道真の書の高弟で寺子屋を営む武部源藏。しかし、それも発覚。若君の首を討てと命じられ、進退きわまつた源藏は、やむなく、その日に入門したばかりの男の子を身代わりに。首の検分役は、若君の顔をよく知る松王丸。その目をごまかせる可能性はほとんどなく、討ち死覚悟で首を差し出す源藏。と、意外にも、若君の首と松王丸が認め、うまくだまされたと思いきや…。

松王丸は、道真に恩を受けながら敵対せざるを得ない立場に苦悩。若君を救つて恩に報いようと、身代わりが必要となる源藏のもとへ我が子を—それまで悪人と思われて来た松王丸の本心、子を失った悲痛な思いが明かされます。

江戸時代に何万と存在し、道真が祀られていた寺子屋を舞台として、腕白ざかりの子供たちが笑いを誘う冒頭から、松王丸夫婦の悲しみが胸に迫る、名曲として知られる段切の「いろは送り」まで、緊迫感みなぎる屈指の人気演目です。